

# 平成28年3月期決算発表 補足資料

平成28年4月28日  
日本ガイシ株式会社

	27年3月期 通期 実績		28年3月期 通期 実績		前期比	29年3月期 通期 見通し		前期比
	億円	構成比	億円	構成比		億円	構成比	
売上高合計	3,787	100%	4,358	100%	+15%	4,100	100%	△6%
<海外売上高合計>	<2,708>	72%	<3,091>	71%	+14%	<2,900>	71%	△6%
営業利益 (%)	(16%) 616		(19%) 809		+31%	(15%) 600		△26%
電力関連事業	728	19%	835	19%	+15%	650	16%	△22%
営業利益 (%)	(-) △24		(3%) 26		-	(-) △25		-
セラミックス事業	2,272	60%	2,511	58%	+11%	2,450	60%	△2%
営業利益 (%)	(25%) 576		(28%) 707		+23%	(24%) 595		△16%
エレクトロニクス事業	788	21%	1,014	23%	+29%	1,000	24%	△1%
営業利益 (%)	(8%) 63		(8%) 77		+22%	(3%) 30		△61%

セグメント間売上消去

△ 1

△ 3

		(売上高比)		(売上高比)	前期比		(売上高比)	前期比
経常利益	611	(16%)	815	(19%)	+33%	630	(15%)	△23%
親会社株主に帰属する 当期純利益	415	(11%)	533	(12%)	+28%	440	(11%)	△17%
ROE	11.4%		13.3%			10.7%		
1株利益	127.11円		163.28円			136.84円		
配当金(配当性向)	28円(22.0%)		38円(23.3%)			40円(29.2%)		

設備投資	304	(8%)	454	(10%)	+50%	720	(18%)	+58%
減価償却費	255	(7%)	274	(6%)	+7%	285	(7%)	+4%
研究開発費	139	(4%)	174	(4%)	+25%	200	(5%)	+15%

為替レート(円/USD)

110

120

108

為替レート(円/EUR)

139

132

120

# 平成28年3月期決算発表 補足資料

平成28年4月28日  
日本ガイシ株式会社

平成28年3月期 実績 … 売上高・利益共に前期比二桁増で、過去最高を更新  
六期連続増収、三期連続増益

* 売上高	3,787億円('15/3)
営業利益	694億円('08/3)
経常利益	693億円('08/3)
当期純利益	460億円('08/3)

①事業別業績概況(売上高・営業利益)

【電力関連】……………増収・黒字

- ・がいし 国内電力会社向けの出荷は堅調に推移した一方、一部海外案件が翌期に繰延べとなり売上高は前期並。利益は増加。
- ・NAS 九州電力や海外向け大口案件の出荷で大幅増収・黒字化。

【セラミックス】……………増収・増益

- ・自動車関連 米国・欧州市場の乗用車販売や米国市場のトラック販売が堅調に推移し自動車関連製品の需要が増加。中国の小型乗用車向け減税策も寄与。
- ・産業プロセス 電子・化学分野の景況回復により窯製品を中心に需要が増加し増収。

【エレクトロニクス】……………増収・増益

- ・半導体製造装置用製品 データセンター向け半導体の需要増を背景に、半導体メーカーの高積層化・微細化投資が堅調に推移し、増収・増益。
- ・電子部品 2015年1月に連結子会社としたNGKエレクトロニクスの業績を通期で反映し、増収。
- ・金属 金型の需要が減少したほか、展伸材の需要減も影響し、減収・減益。

②為替影響

- ・前期比 売上高 +75億円、営業利益 +43億円  
(前期 110円→当期 120円/USD、139円→132円/EUR)

③特別損益 競争法関連損失引当金繰入額 71億円、固定資産減損 45億円

④配当 期末 20円 (中間 18円とあわせ年間 38円、前期比+10円)

平成29年3月期 見通し … 前期比 減収・減益の見通し

①事業別業績概況(売上高・営業利益)

【電力関連】……………減収・赤字

- ・がいし 国内取替需要が増加するほか、海外も大型案件受注を目指し増収。黒字の見通し。
- ・NAS 国内外共に大口案件が無く、大幅減収・赤字。

【セラミックス】……………減収・減益

- ・自動車関連 中国・欧州・米国を中心とした自動車販売台数の増加や排ガス規制の強化により需要増を見込むが、円高、開発費・立ち上げ費用の増加等により減収・減益の見通し。
- ・産業プロセス 医薬・電子・化学分野の投資が継続し、売上高は横這いで推移する見通し。

【エレクトロニクス】……………減収・減益

- ・電子部品 携帯基地局向けに出荷が停滞していたパッケージ製品は、在庫調整が進み回復傾向も、利益は価格低下や償却費・開発費増により減益の見通し。ウエハー製品は生産を本格化し売上増加。
- ・半導体製造装置用製品 半導体メーカーの設備投資は引き続き高水準で推移するものの円高や価格低下等の影響あり減益の見通し。
- ・金属 銅価格の下落等により微減収・減益の見通し。

②為替影響

- ・前期比 売上高 △206億円、営業利益 △87億円  
(前期 120円→当期 108円/USD、132円→120円/EUR)
- ・年間1円当たりの影響 USD(売上高 11億円、営業利益 5.2億円)  
EUR(売上高 6億円、営業利益 1.7億円)

③配当予想 中間 20円、期末 20円(年間 40円)

平成28年3月期 決算発表 補足資料(第2四半期累計見通し)

平成28年4月28日  
日本ガイシ株式会社

	27年3月期 第2四半期累計期間		28年3月期 第2四半期累計期間		29年3月期 第2四半期累計期間		前年 同期比
	実績	構成比	実績	構成比	見通し	構成比	
	億円		億円		億円		
売上高合計	1,680	100%	2,106	100%	2,000	100%	△5%
<海外売上高合計>	<1,176>	70%	<1,570>	75%	<1,400>	70%	△11%
営業利益 (%)	(17%) 288		(20%) 413		(17%) 330		△20%
電力関連事業	282	17%	338	16%	290	15%	△14%
営業利益 (%)	(-) △16		(1%) 4		(-) △15		-
セラミックス事業	1,066	63%	1,228	58%	1,200	60%	△2%
営業利益 (%)	(26%) 277		(28%) 350		(28%) 330		△6%
エレクトロニクス事業	333	20%	541	26%	510	26%	△6%
営業利益 (%)	(8%) 27		(11%) 60		(3%) 15		△75%

セグメント間売上消去

△ 1

△ 1

		(売上高比)		(売上高比)		(売上高比)	前年 同期比
経常利益	269	(16%)	403	(19%)	320	(16%)	△21%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	201	(12%)	275	(13%)	220	(11%)	△20%

設備投資	112	(7%)	207	(10%)	400	(20%)	+93%
減価償却費	117	(7%)	135	(6%)	135	(7%)	△0%
研究開発費	62	(4%)	80	(4%)	95	(5%)	+18%

為替レート(円/USD)

104

122

108

為替レート(円/EUR)

139

135

120